



バースル

2nd

-女騎士団編-



ザルヤバーグの皇帝
アルフォンソ
野心家であり武力で
皇帝に成り上がった

人間だけでなく
魔物や犯罪者といった
力のある者を登用……
同盟をどう落とすか
意見を募っていた

メフィスト
お前の意見を聞こう



はっ皇帝陛下

ネクロマンシー
死霊操術が
よろしいかと

同盟を内側から
崩壊させるのです

内側から……
なるほど面白そうだ

帝国と同盟の国境線は
激戦の極みであった

エルフ仕込みの弓術と
魔法使いが教えた幻術に
猪突猛進の帝国兵は撤退を
余儀なくされていたのである

特に女性のみで構成された
青色の衣装を身に纏う騎士たちは
青鳳騎士団と名乗り
その戦果と美貌で
同盟の士気高揚に貢献していた



深追いは
しないで

……よし

帝国兵も命は
惜しいでしょう

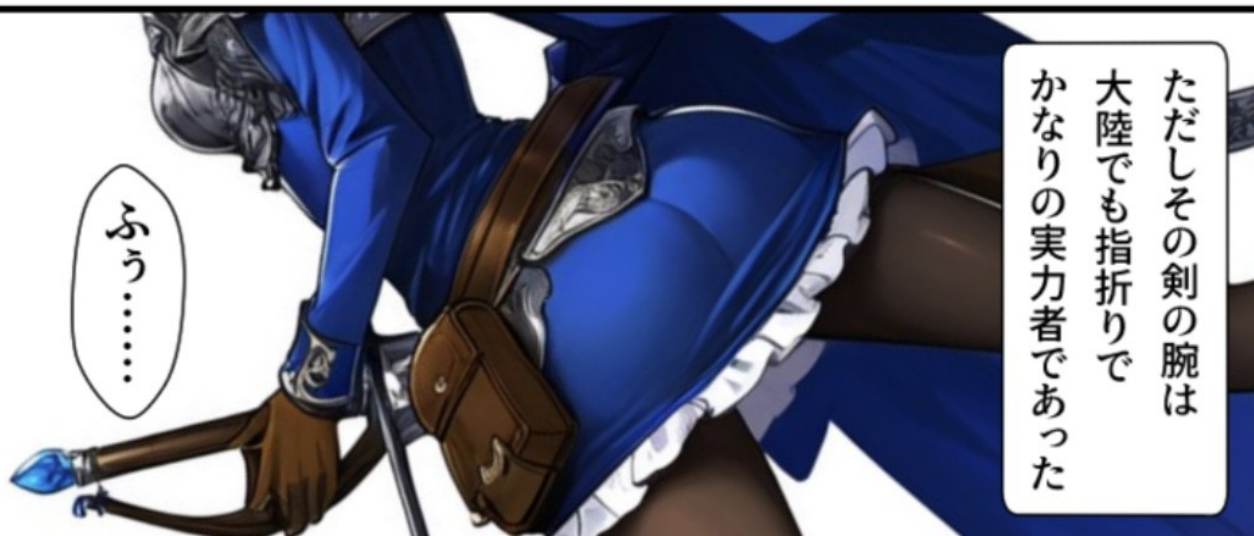
彼女の名はアイリス
青鳳騎士団部隊長

強さと共に優しさも
持ち合わせており
敵対する帝国兵にも
一目置かれている



ただしその剣の腕は
大陸でも指折りで
かなりの実力者であった

ふう……



ネクロマンシー
死霊操術

死者から魂を抽出し
別の存在に入れる
禁じられた邪法である

現代では失われた術の
被験者選ばれたのは
ザルヤバークの発展に貢献し
殉死した帝国の忠臣であった男

やや粗暴だが
帝国と皇帝への
忠義は確かである

へへッあの女か……
悪いがその肉体頂くぜ

ん……？ 何だ？
何か聞こえたような









ザルヤバーグから
シレトフェニアを
攻略しようとする際
要衝となる場所がある

同盟が堅守する
ヨーツン平原と
監視塔であった



だが何者かが
塔の監視を怠り
帝国兵を引き入れた

平原は両軍の
血で染まったという



—
お
♥

来た来た
♥



貴様っ!!!
何をやっているかっ!!!?

騎士団としての監視を怠り
帝国兵を引き入れるとはっ!!!

へへへ……
いい女だな
♥

今からでも
帝国兵を
追い出すぞっ!!

アイリス、名誉を
取り戻す機会だ
私と共に来いっ!!

いいねえ ♡

でもオレはなあ……

いいから来いっ!!

バーカちげえよ ♡

オレはお前に
乗り換えるって
決めたんだ ♡

ひひひ ♡



立場や人間関係を利用し
帝国に貢献できるような
より優れた肉体へ移るのだ

死霊操術の真骨頂は
より強い肉体が現れた時
乗り換えることにある



元々入っていた肉体には
魂のエキスを残し
継続して傀儡とする

本体の宿る肉体は
どんどん強くなっていくので
侵略における強力な一手である

ふんッ、一度成功したからか
乗っ取るのも早くなったな♡

……
ザッ

ヒルダ・ゴールドハイン……♡

同盟の金獅子と言われた
騎士団長様が、オレの新しい肉体だぜ♡

ス
リ
ス
リ
♡
♡





ん？
外が騒がしい

そうか
帝国が陸橋を
渡って
なだれ込んで
きていたな

この肉体を使って
同盟の兵の士気を下げ

帝国軍の士気高揚に
努めるとしよう♡

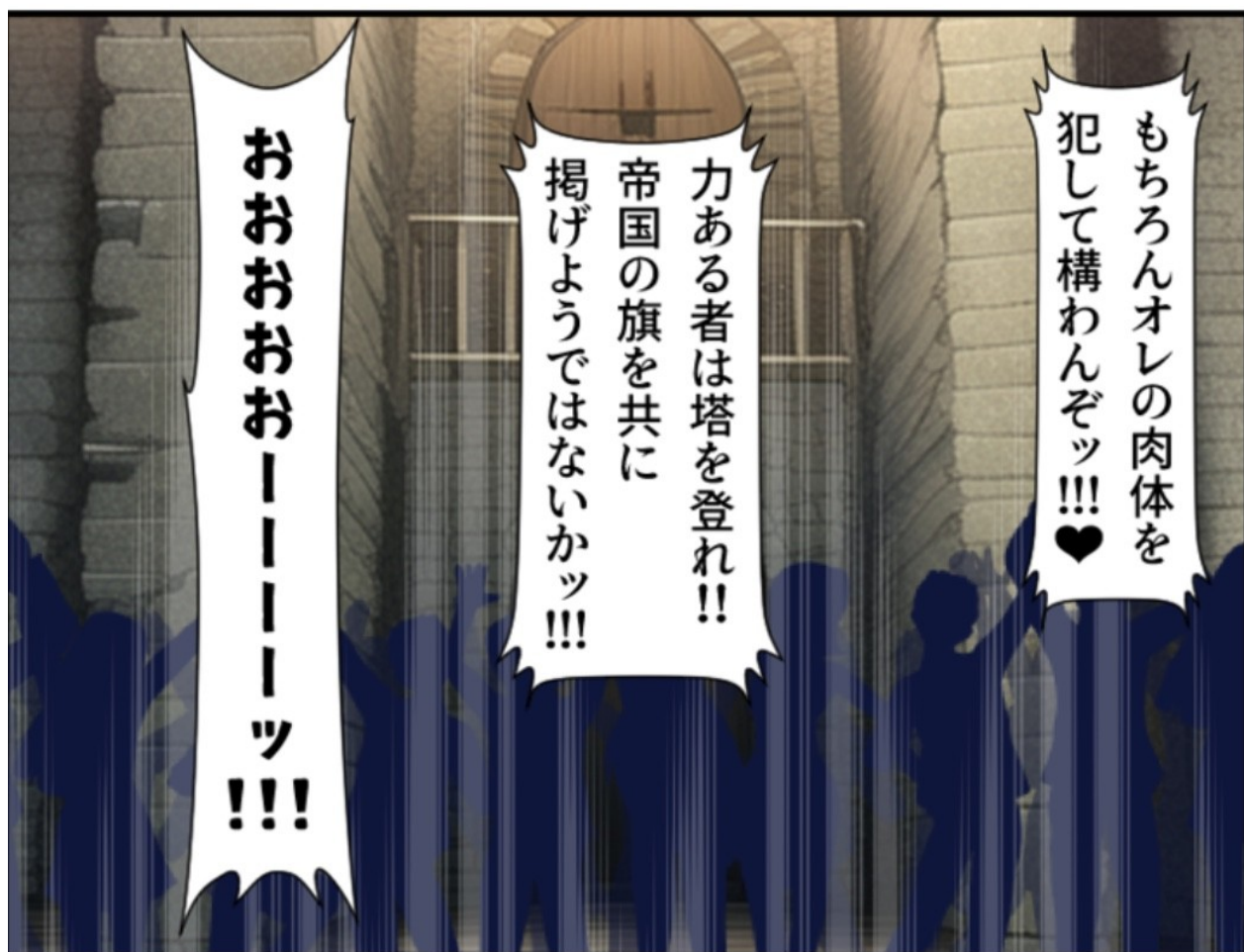
よし……ッ♡



皆のもの聞けッ!!!
このヒルダ・ゴールドハインは
帝国に寝返るぞッ!!! ♡

同盟の女を犯し
略奪をしようではないかッ ♡

か
い
っ
♡



もちろんオレの肉体を
犯して構わんぞッ!!! ♡

力ある者は塔を登れ!!
帝国の旗を共に
掲げようではないかッ!!!

おおおおおーーーッ!!!

同盟と騎士団は総崩れ
次々に降伏してきたな♥

それもそうですぜ
ヴァン親分

騎士団長サマが我先に
帝国へ寝返ったんスから

ああそうだ♥
そして褒美に……

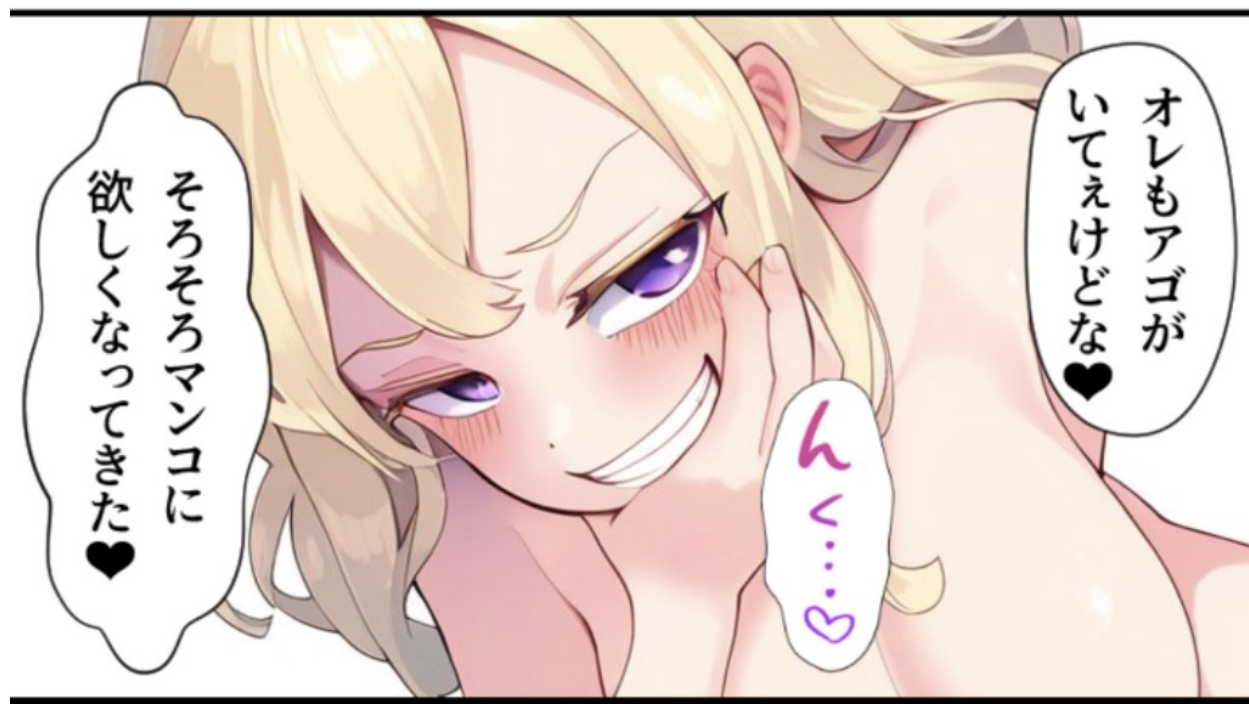
ムチ♡
ムチ♡

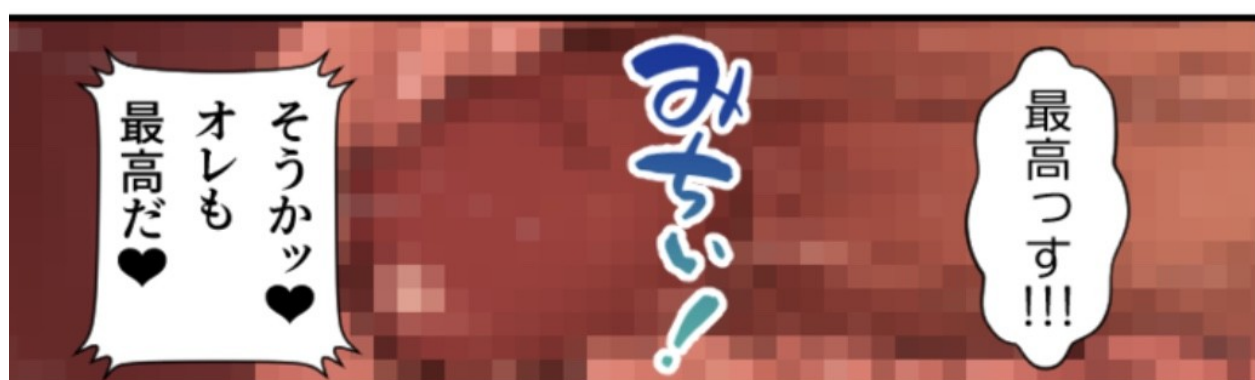
オレが乗っ取った
ヒルダの肉体♥

帝国のものにしてくれ♥

うっひょお最高っス









はあッ……♡

チンポで貫かれる感覚が
脳みその芯にまで響く♡
オンナの肉体は最高だな♡



ヴァン親分……
オレ、もう……!!

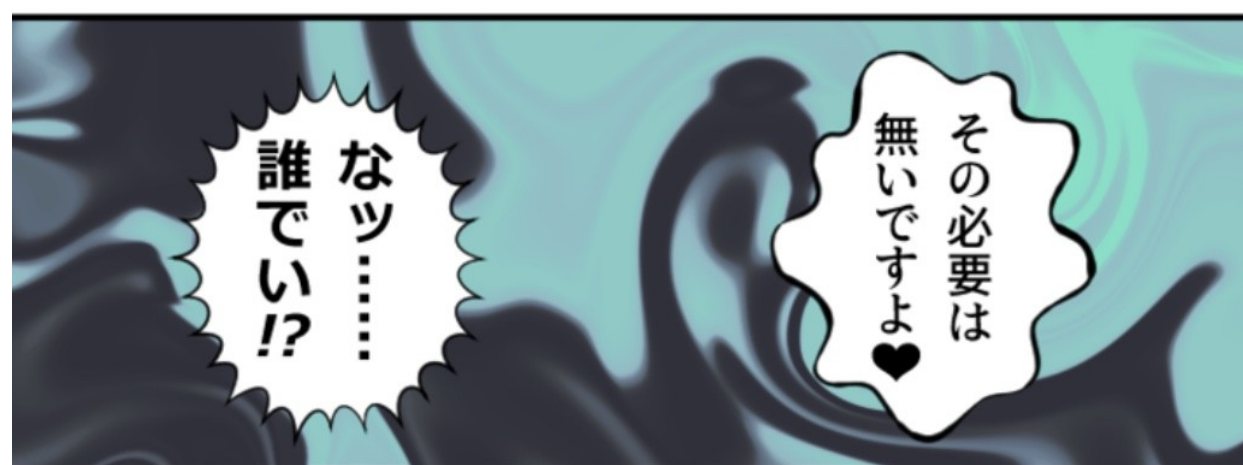
なんだと?
もっと犯さんか♡
帝国兵のくせに♡





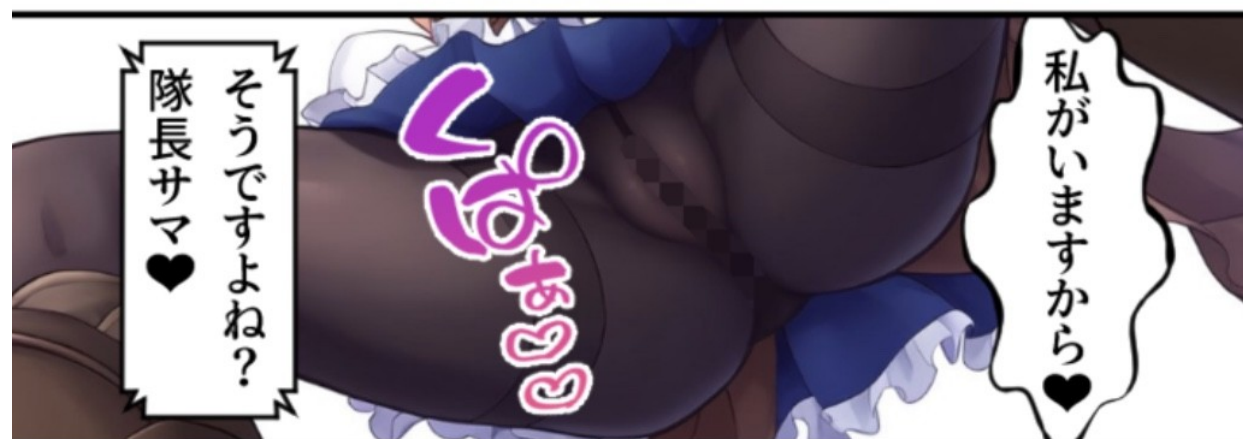
だが肉体がひとつというのは
男の相手をするには足りんな

どうします親分
騎士団のオンナを
連れてきましょうか



その必要は
無いですよ♡

なッ……
誰でい!?



私がいますから♡

そうですよね?
隊長サマ♡







最前線で帝国と戦っていた
青鳳騎士団がまるごと寝返った
という報告は同盟に大きな動揺を
与えるに至った

最も信頼を置ける者たちであり
実力も屈指の騎士団が
帝国の男と交わり武器も装いも
そのままに反旗を翻してくることに
邪法の疑いを持つ者もいたが
同盟各国の怒りは人間に向き
僅かだが亀裂が入りつつあった

ヨーツン平原に覇を唱えた
帝国と皇帝は

同盟侵略の足掛かりを
掌握したのであった

よくやったぞヴァン

我が忠臣として
迎えよう

はッ!!!

このヒルダ・ヴァン・ゴールドハイン!!!
皇帝陛下と黒命帝国に忠誠を誓いますッ♥

この肉体と剣技で
帝国の発展に尽くしますッ♥



同じくツアイリス・ヴァン・シエルク!!!

皇帝陛下と黒命帝国に忠誠を誓い
発展と慰安任務に貢献致しますッ
♥





はッ♡

そしてアイリス



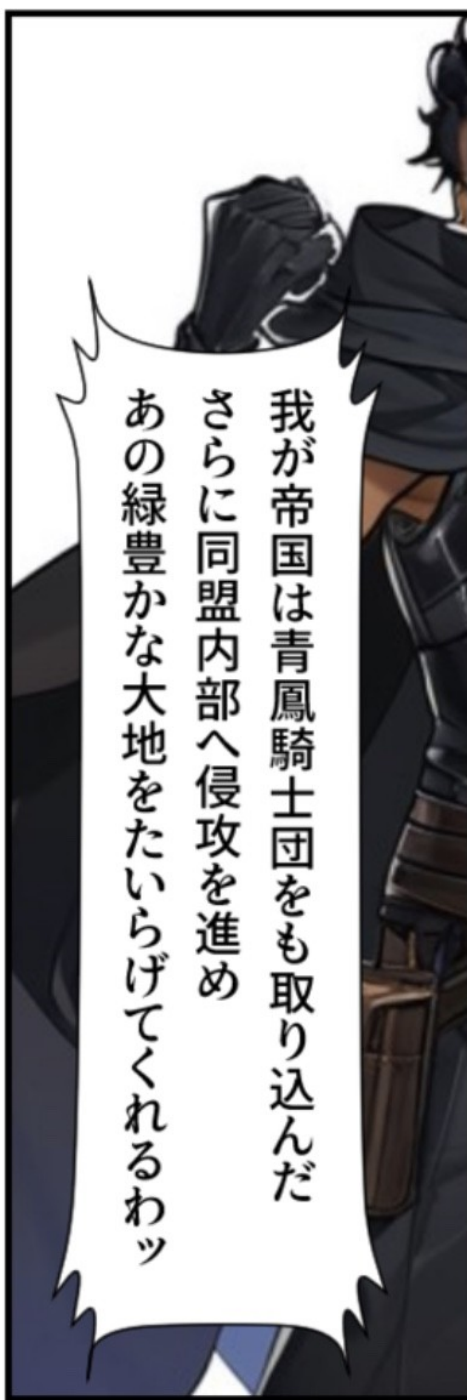
よく言ったぞヒルダ

はッ!!!

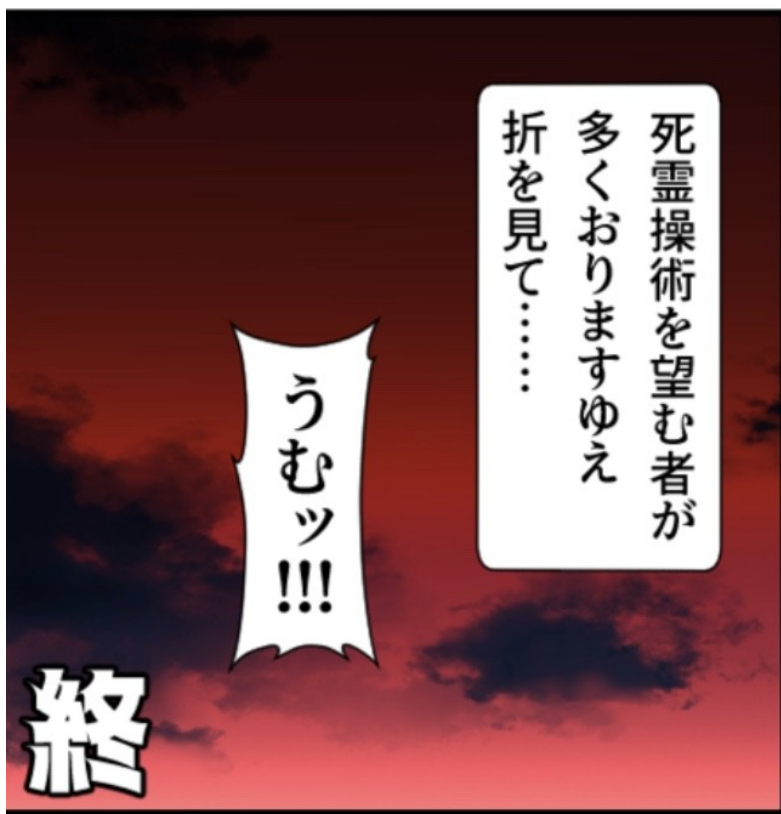


陛下の望むままに

ホーホホウ



我が帝国は青鳳騎士団をも取り込んだ
さらに同盟内部へ侵攻を進め
あの緑豊かな大地をたいらげてくれるわッ



死霊操術を望む者が
多くおりますゆえ
折を見て……

うむッ!!!

終



剣と魔法の世界
アマ・デトワール……
数多ある大陸のひとつ
ロットアローでは

侵攻を重ねる帝国と
それを拒む同盟の争いが
繰り広げられていた



一方、青鳳同盟シレトフェニア

人間・エルフ・魔法使いなど
種族は多いが同盟を結び
助け合っていた国が
狙われていた



黒命帝国ザルヤバード

皇帝は力で国を奪い
近隣諸国を
呑み込まんとしていた



んっっふ……♡

段々分かってきた……♡
オシナの手だから満足に
シコれないのがまたイイッ♡
あゝゝヤベッイキそ♡
イクイクイクッ……ううッ♡

すっ
すっ
りり
りり
♡♡



ドクッ
ッ!!

ドクッ
ッ!!

うおおお
射精たあ
♡♡

は〜めっちゃ
いいなこれ……
♡





あとがき

この作品を読んで頂いてありがとうございました。

再びのノットリシリーズ、新展開して始まりました。
いかがだったでしょうか？
当時の技術とはまた違った具合のものが出るようになり
幅が広がったのではないかなと思います。

これからも作品を作っていきたいと思いますので、
皆様どうぞよろしくお願いします。



この作品はAIによって出力されたイラストに
加筆修正をしマンガ風に仕上げたものです。

登場するキャラクターはすべて18歳以上です。
この作品を18歳未満の方が閲覧することを禁じ、
またこの作品を読んで発生したいかなる問題にも
作者は責任を負わないものとさせていただきます。

2024年 5月

製作:Aftelimage



バッキン
2nd

-女騎士団編-

おまけ

この肉体を操作し
チンポを生やしてみたが

ビクン♡♡♡

ビクン...♡

かなりのイチモツが
生えたものだ...♡

